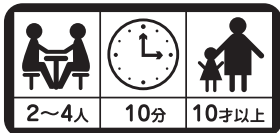


# Lost Legacy ロストレガシー

Ver.1.1

ゲームデザイン：木皿儀 隼一 & カナイセイジ  
 キャラクターデザイン：杉浦のぼる



## 《セット内容》

### 【基本セット：星を渡る船】

・カード × 16 枚

### 【拡張セット：空中庭園】

・カード × 16 枚

※本ゲームは【基本セット】と【拡張セット】の2つが収録されています。  
 それぞれ異なるゲームを遊べます。

## 《カードの見方》



### ①カード名：

このカードの名前です。

### ②効果：

このカードを使用した時に発揮する特殊な処理です。  
 「プレイ」とあるものはカードを出した時に発揮され、「トラッシュ」とあるものは捨て札に置かれた時に発揮します。捨て札に置かれている間は、そのまま効果が持続します。

### ③探索順：

探索を行なうスピードです。「失われた遺産」を探索するとき、この値が小さいプレイヤーから先に探索できます。

### ④レアリティ：

このゲームにおいて、同じカードが何枚入っているかを示します。

### ⑤エキスパンションシンボル：

セットの 카테고리を見分けることができます。基本セットは「星を渡る船」が描かれて、拡張セットには「空中庭園」が描かれています。



【基本セット：星を渡る船】



【拡張セット：空中庭園】

## 《ゲームの準備》

【基本セット 16 枚】か【拡張セット 16 枚】か、それらを混ぜた【セレクトカード 16 枚】かを選んで遊びます。セレクトカードについては後述いたします。はじめて遊ぶ場合は【基本セット 16 枚】で遊んで、ゲームに慣れることをお勧めいたします。

## ●場の準備

- ・カード 16 枚全てをウラ向きにしてまとめてシャッフルし、それを「山札」として各プレイヤーの中央に配置します。
- ・山札から各プレイヤーに1枚ずつ「手札」として配り、1枚を「遺跡」として山札のそばにウラ向きで配置します。
- ※基本的に全ての情報は非公開となります。ただし、手札は所持者のみ確認できます。他のプレイヤーに見られないようにしましょう。
- ※効果などで遺跡が増える場合、横に並べるように置いてください。



- ・最も高価な遺産を持っているプレイヤーが最初のターンを行なうプレイヤーになります。もしくはじゃんけんで決めます。
- ・場の準備が終了したらゲームを開始します。

## 《ゲームの流れ》

ゲームは、プレイヤーが順番に「ターン」という一連の流れを、山札が無くなるまで繰り返して行ないます。

### ■ターンの流れ

ターンを行なうプレイヤーは下記の手順で処理を行ないます。

①ドロウ：山札の上からカード1枚を引きます。これで手札が2枚になります。

②プレイ：手札2枚のうち、1枚を残して、もう1枚を自分の手元にオモテ向きで出します。この出すことを「プレイ」と呼びます。

③エフェクト：プレイしたカードの効果を発揮します。可能な限り処理は行ないます。その後、自分の捨て札にします。

④エンド：ターンを終了として、左隣のプレイヤーにターンを譲ります。

★④エンドのタイミングに、山札のカードが無い場合、全ターンを終了し、次の「探索フェイズ」に進行します。

※ターン中に、プレイヤーがゲームから脱落する場合があります。その場合、そこでそのターンは終了となり、左隣のプレイヤーにターンを譲ります。

※脱落したプレイヤーの手札が余っていた場合、捨て札にしてください。もし、そのカードが《失われた遺産》の場合、山札に戻してシャッフルします。

※探索フェイズになる前に（他のプレイヤーが脱落して）プレイヤーが1人のみになった場合、その時点でそのプレイヤーの勝利となります。

## ■探索フェイズ■

ターンを終了した時点で山札が無い場合、探索フェイズになります。手札のカードの探索順が小さいプレイヤーから「探索」を行なえます。

※誰かが小さい探索順から掛け声をかけ、そのプレイヤーがいるかを確認していきましょう。探索順に対して誰も名乗りを上げなければ、その探索順のプレイヤーはいなかったとして次の数字へ、という形で確認すると良いでしょう。

★【重要】同じ探索順を持つプレイヤーが複数存在する場合、それらのプレイヤーは探索することができません。また×の場合、そもそも探索することができません。

### 【探索方法】

探索とはどこかのカード1枚を指定して確認することです。

#### ●誰かの手札（自分のでも可）

##### ●遺跡のカード

のいずれか1枚を選び、そのカードを公開させます。それが《失われた遺産》だった場合、探索したプレイヤーの勝利となります。はずれた場合、次の探索順のプレイヤーが探索を行ないます。

※手札に《失われた遺産》を持っているプレイヤーは、探索フェイズで自分の手札を指定することで勝利となります。

※誰も《失われた遺産》を見つけられなかった場合、誰も発見できなかったとして、引き分けとなります。



本ゲームには通常の遊び方の他に、オプションルールが用意されています。それらを採用することで、いくつかの異なるプレイを体験することができます。

#### ●セレクトカードシステム

【基本セット】と【拡張セット】を組み合わせて遊ぶルールです。このルールを採用することで、遊ぶたびに違ったセットで遊ぶことができます。下記の手順に沿って遊ぶカード16枚を決定してください。

- 1) 探索順の①～⑥は1枚、⑥は2枚、⑦・⑧・×は3枚ずつ採用します。
- 2) 探索順ごとに【基本セット】のカードか【拡張セット】のカードかを選びます。（たとえば、①宿命の少女／②將軍／③冒険者／④番人／⑤失われた遺産：空中庭園／⑥古地図／⑦調査／⑧呪い／×待ち伏せ、など）
- 3) 選ばなかったカードは箱に戻して、今回は使用しません。

#### ●オールジャムシステム（6人プレイが可能）

- ・【基本セット】と【拡張セット】を全て混ぜて遊ぶルールです。
- ・⑤《失われた遺産》のみはどちらか1枚だけにしてください。
- ・総枚数が通常のほぼ倍になりますので、2～4人で遊ぶこのゲームにおいて、さらに2人多い6人で遊ぶことができます。また、2～4人で遊ぶ場合でも、このオプションルールを採用しても構いません。



#### ●「手札の交換」について

《將軍》や《調査》のように、「手札を交換してもよい」といった効果の場合、交換しても、しなくても構いません。交換したかしないかを公言する必要はないため、机の下で入れ替える振りをする、なんてことも好きなように行なってください。

#### ●《宿命の少女》《待ち伏せ》について

《宿命の少女》と《待ち伏せ》は、プレイした時に効果は発揮されません。これらは、他のプレイヤーが《宿命の少女／待ち伏せ》を持つプレイヤーに対して、「手札を見る」効果を使用した時に効果が発揮されます。

##### 「手札を見る」効果を持つカード

女盜賊／劍士／襲撃／呪い

※《劍士》は手札を見ますが、《待ち伏せ》の効果を無効にします。

#### ●《聖女》について

《聖女》は、プレイした時に効果は発揮されません。捨て札にある状態で、あなたが脱落した時に効果が発揮されます。

効果を発揮してウラ向きになった《聖女》は、再度効果を発揮することはできません。ただし、《死靈術師》や《偽情報》の効果で、捨て札のカードを対象にする時、ウラ向きにした《聖女》も対象に含めてください。

#### ●《失われた遺産：星を渡る船》について

「プレイできない」ため、文字通り、このカードを通常のターンにてプレイすることができません。ただし、それ以外の効果などによって、手札や遺跡などと交換することはできません。

#### ●《失われた遺産：空中庭園》について

《失われた遺産：星を渡る船》とは異なり、このカードは通常のターンにてプレイすることができます。その結果、捨て札になるので、効果が発揮され遺跡に置くことになります。また、脱落して捨て札にした時と同様に効果が発揮され遺跡に置きます。

ルールとカードの記述が矛盾する場合、カードの記述を優先します。

その他、ルールで不明な点がございましたらクレジットのメールアドレスまでお問い合わせください。

### 『ロストレガシー』シリーズ 好評発売中!

カードを組み替えて自分だけの物語を遊ぼう!!



百年戦争と竜の巫女



貧乏探偵と陰謀の城

有限会社ワンドロー  
〒352-0001  
埼玉県新座市東北 2-34-15  
ホワイトハイツ小峰 303  
URL : <http://one-draw.jp/>  
Email : [mail@one-draw.jp](mailto:mail@one-draw.jp)

制作：ワンドロー  
ゲームデザイン：木皿儀 準一 & カナイセイジ  
イラスト：杉浦のぼる  
グラフィックデザイン：小宮山 佳太  
制作補佐：笠輪 弘樹 / 青峰 メロ / 川井 岳史  
翻訳：シモン・林川